

ユニオン広報

発行：5/20
掲示期間：次号まで
掲示板番号：⑨⑩

2021年度決算賞与支給！

決算賞与支給に対してのユニオンからのメッセージです。
みんなで喜びを分かち合いましょー！

ユニオン組合員の皆さまへ

2022年5月20日

2021年度 決算賞与の支給について

毎日のお仕事お疲れさまです。また日ごろはユニオンの活動にご理解とご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

昨年の2021年総合労働条件交渉（春闘）において、2021年度の通期社内営業利益予算（個別）を超過した場合、超過分の三分の一を従業員に決算賞与として配分することをユニオンは会社側に要求・交渉し、労使協定書を交わしました。

それをもとに先般2022年4月8日（金）に発表されました会社決算を受け、従業員への配分について再度労使協議を行い、2021年度の決算賞与が2022年5月20日（金）に支給されることとなりましたことを、ご報告申し上げます。

※支給内容については、会社からの發文をご参照下さい。

このことは、新型コロナウイルス感染症が未だ終息をみせない中、地域のお客さまの暮らしを守るという社会的責任を果たすべく従事され、会社（お店）を支えてこられた皆さまのご尽力の賜物です。

共に称え合い、労い合い、喜び合いたいと思います。

わたしたち流通小売業を取り巻く環境は、業種業態を超えた競争激化や人口減少による消費の縮小、労働力人口の激減、新型コロナウイルス感染症への対応、さらには国際的な情勢不安による光熱費や原材料価格の高騰など、一層厳しさが増えています。

わたしたち自身の雇用を守り労働条件を維持向上させていくためには、生活基盤であるマックスバリュ東海株式会社が永続的に発展・成長していかなければなりません。そのためにも「お客さま満足の最大化」を実現させていくことが必要です。

「お客さま満足の最大化」を実現していくのは、わたしたちの「働く」という行為です。引き続き職場の仲間同士で力を合わせて「働く」中で起きている問題の解決を進めていくことで生産性と働きがい高め、「お客さま満足の最大化」を実現させていきましょう。

マックスバリュ東海MYユニオン
中央執行委員一同

神尾社長からのメッセージ

2022年5月20日

代表取締役社長
神尾 啓治

従業員の皆さま

2021年度決算賞与支給にあたって

従業員の皆さまには、日々業務に精励いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

2021年度の私たちを取り巻く環境は前年度に引き続き、新型コロナウイルスによる影響が大きく受ける一年となりました。年度の終わりにはウィルスの予防接種、防疫体制の維持強化などにより感染者数の拡大が抑えられ、社会機能は徐々に平時の状態に戻りつつありますが、今後も「ウィズ コロナ」での経済活動を行っていかねばならない状況が続きます。このような中、当社業績は前年比から増収減益となり、大変嬉しい結果となりましたが、当初の営業利益予算は達成することができました。

この業績に対し、2021年度営業利益予算超過額の3分の1相当（約7億円相当）を決算賞与として支給いたします。この決算賞与は、労使協議の上で支給対象範囲を2021年11月30日までに入社された全従業員とし、多くの従業員の皆さまに還元させていただきます。

このように、多くの従業員の皆さまに決算賞与を支給できることは、ひとえに非常に厳しい環境の下、強い使命感により日々業務に奮闘していただいている従業員の皆さまのおかげであり、重ねて感謝申し上げます。

今現在、直面する社会情勢も深刻で、新型コロナウイルス感染症拡大が終息しない中、国際的情勢不安（ロシアのウクライナ侵攻等）による影響で物資（資源）の不足に陥り、物価高が続く状態は私たちの日々の生活に大きな影響を与えようとしています。このような時だからこそ、お客さまの今まで通りの生活を支えるため、お客さまに寄り添い、お客さま満足度を最大化する必要があります。そのためには多能工のさらなる推進、本年度より本格的に取り組んでいるDXなどを活用し、業務の最適化・適正人員配置（適正人時）を迅速に行いながら、より生産性を上げていかなければならないのです。

私たちは今一度、原点に立ち返り、「どこよりも気持ちの良い挨拶」を実践し、お客さまの員の解消に全力で取り組み、地域と共に成長し続けたいと考えます。

従業員の皆さまにおかれましては、くれぐれもご自愛いただき、日々のお仕事に精励し、この変化の大きい時代を乗り越えていきましょう。

詳細は所属長より説明がありますのでご確認ください。